



～ぱすてるだより 7月 号をお届けします～

編集・文一 金子 園（事務）

H30.7.27

まずはじめに、この度の西日本豪雨災害に対しまして被害、影響を受けられた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。皆さまの一日も早いご再建をお祈り致します。当法人の利用者さんに被害はなかったと伺っておりますが親戚・友人などには被害を受けた方々がいらっしゃるかもしれません。ニュース速報を観られた方もおられると思いますが、ぱすてる（生活介護）の横を流れる永慶寺川が「氾濫水域到達」「避難指示」と流れ、皆さまには7日閉所のご案内をさせていただきました。災害慣れしていないこともあり閉所を直前まで悩みましたが今となってはよい判断だったと思っております。というのは今回の災害を踏まえ、川とぱすてるの位置関係を再確認したところ永慶寺川より事業所は低地であり、また対岸よりぱすてる側の岸が低いという事で「氾濫＝即事業所浸水」、「ぱすてるから車で避難するときには川沿いの道一本しかない＝氾濫で道が遮断されると孤立」ということが分かったからです。これから台風シーズンに突入しますので川にも十分に注意を払っていきます。

作業所では今月初旬「がんばっている皆でかき氷を食べる会」を開催しました。この会はサプライズ企画で内密に準備をしていたので当日皆が「ワーイ！やったー！！まじでびっくり！」など喜びの声が続出しました。最初は控えめだった利用者さんも、どの味が決める時になるととても積極的になり「いちご味がいい！」「私は…コーラ味がいいな」など嬉しそうな声が聞こえて

まいりました。皆さん久々のかき氷だったようでおかわり続出！身体の芯までキンキンに冷え、サプライズ会成功！となりました。そして19日（木）にはレクレーションで廿日市ゆめタウンへ行って参りました。いつも行く大竹ゆめタウンに比べ非常に広く初めて行く利用者さんは驚いていました。買物がスタートした途端皆さんの足の速いこと速いこと…（笑）きっとお目当ての買物があるんだなぁと実感しました。職員の仕事…それは楽しく買物をしている姿を写真に撮るといふ重大な仕事があるのですが、あの広いゆめタウンの中を探しまくりの一時間半…どこで買物しているの??というくらい探しました。しかしとても素晴らしいのが誰一人として集合時間に遅れずに集まったことです。集まった所では「何買ったの～?」「うわぁ！良いの買ったね！」など楽しい会話が聞こえて参りました。皆さん楽しめたようでとても良い一日となりました。話は変わりますが、7月初旬作業所ではとても困ったことが起こりました…それは作業所のエアコンが壊れてしまったことです。今年の暑さは尋常ではないので急ぎょ作業する場所をスプリングコートに変更し作業しております。ただどうしても作業所にある重機でしか作業できないお仕事もあるので利用者さんたち交代で作業所でも作業しております。もう間もなくエアコンの入れ替えも終わるのであと少しお待ちいただければと思います。しかし！作業する場所が変わっても皆さん変わらず「集中力」はすごい

です。工作中、休憩中など気持ちの切り替えモードは完璧です。皆で声をかけ合って協力してお仕事をされています。保護者の皆さんに本当に見ていただきたいです！！

生活介護では毎年恒例行事の七夕の飾り付けをしました。笹は支援員の裏山から拝借！（笑）いろいろな願いごとがありますがやはり毎年多いのは「お金持ちになりたい」です！（笑）これはブレませんね～（笑）。家族の分も代理で書きたいと複数短冊を求める方もいらっしゃいました。また、一部の利用者さんには短冊を持って帰っていただき家族の方と一緒に考え書いてもらうという試みをしたところ、そこにはご家族ならではの願い事等もあり、ホンワカした気持ちと同時に身が引き締まりました。

今年のこの猛暑でテレビでは悲しい事故が報道されています。そのため、散歩や公園を極力控え、その代わりに裏の敷地で使えるゴムプールを購入しました。最初は怖がっていた方も慣れてくるにつれ自分から顔を水に浸けたりと、とても楽しそうな笑顔を見せてくれます。日焼け対策もしておりますのでご安心ください。水での災害もあれば水で人を笑顔にも出来るんだなと改めて感じました。体調不良で参加できていない方が何名かいらっしゃいますが元気になり次第参加していただく予定です。ご家族には準備やお洗濯でお手間を取らせてしまいますがご協力をお願い致します！散歩よりプールの方が利用者さんは喜んでたりして?! 来月号もお楽しみに～!!